

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
02202弘前市	②学校と地域の課題	05 その他	事業の実施に当たって協力いただく地域住民の確保が課題となっている。	・弘前大学と連携し、教育学部生の授業の「地域コラボレーション演習」の一環として学生が参画 ・児童生徒の保護者への呼びかけなども含め、関係団体等と連携	これまでの取組を引き続き継続していくほか、地域コーディネーターへ人材について相談を行う	・多くの地域住民の目で児童生徒の活動を見守ることで、地域の教育力の向上及び活性化に繋がる。 ・児童生徒の学習環境に関心を持つ人が増えることで、学校と地域の連携・協働の推進に繋がる。	活動に参画する地域住民の数	843	人	720	835	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。目標値を達成することが出来た。協働サポーターや教員等と行う会議では、近隣に私塾のない郊外校における学習支援の効果や、それに伴う教員の負担軽減、地域住民との交流による児童生徒の情緒面への影響が話題にあがっている。今後もこれまでの取組を継続していくほか、地域コーディネーターへ人材について相談を行う。